



畑田美智子 個展

2015年12月3日(木)~9日(水)
アメリカ合衆国 ニューヨーク州 ニューヨーク市



MICHIKO HATAADA

A Gift from Nature
— Love of Japanese Four Seasons —
Solo Exhibition

畑田美智子 個展 2015



畑田美智子 個展

2015年12月3日(木)~9日(水) アメリカ合衆国 ニューヨーク州 ニューヨーク市

Michiko
HATAADA

A Gift from Nature
— Love of Japanese Four Seasons —

site/109 Solo Exhibition





Michiko HATADA

A Gift from Nature
— Love of Japanese Four Seasons —

site/109 Solo Exhibition

日米文化交流事業“Japan Move”公式展覧会

畑田美智子 ガラスアート展 「自然からの贈り物 ～日本の四季を愛でる～」

複数の色のガラスを重ねた「被せガラス」という素材を用いる製法は、約100年前フランスのガラス作家エミール・ガレが世に広めました。ガラスの表面をサンドブラストすることにより、モチーフを繊細な色の輝きで描き出します。畑田美智子は、その独特の魅力を復興するべく自ら工房を開きました。本展では、武者小路千家家元の極め書きを持つ、貴重なガラス茶碗も出展。「日本のエミール・ガレ」とも評される四季折々の自然表現が、ここニューヨークの地に降り立ちました。

■プロフィール

畑田美智子 [はただ・みちこ]

兵庫県西宮市生まれ。大阪市立大学文学部社会学科卒。結婚を機に家族と渡米、帰国後は大阪府池田市在住。ボランティア活動を通じて生涯教育推進に取り組み、人権擁護委員を法務省より委嘱される。

2000年 ガラス工房 (MH工房) を設立。

2003年 ロシア・サンクトペテルブルグ市にて作品展示。

2007年 ルーマニアのコンスタンツェにて横浜市との姉妹都市30周年記念の美術展に友情出展。

2008年 パリ・トリコロールコレクション祭にてワインのアートラベルに「紅葉三味」が採用され、アート秀抜賞受賞。

2012年 タイ・シラパコーン大学アートセンター名誉顧問に就任。

2013年 日仏交流事業「Japan Moment」公式プログラムにおいて個展を開催。

2014年 日独姉妹都市20周年記念展大賞受賞。



「ジャパムーブ」は、2015年度より実施されるアメリカと日本の文化交流事業です。主に日本の芸術や伝統、食などのプロモーションを実施し、年間を通して本格的な日本文化の体験を提供します。また、本事業を通して日本各地の伝統文化や食文化を紹介し、日本への観光増進、各自治体への興味喚起を向上させることを目的としています。

◎主催：Japan Move実行委員会

◎後援：在アメリカ日本国大使館（外務省）
国土交通省観光庁
総務省
独立行政法人国際交流基金

Michiko HATADA Glass Art Exhibition



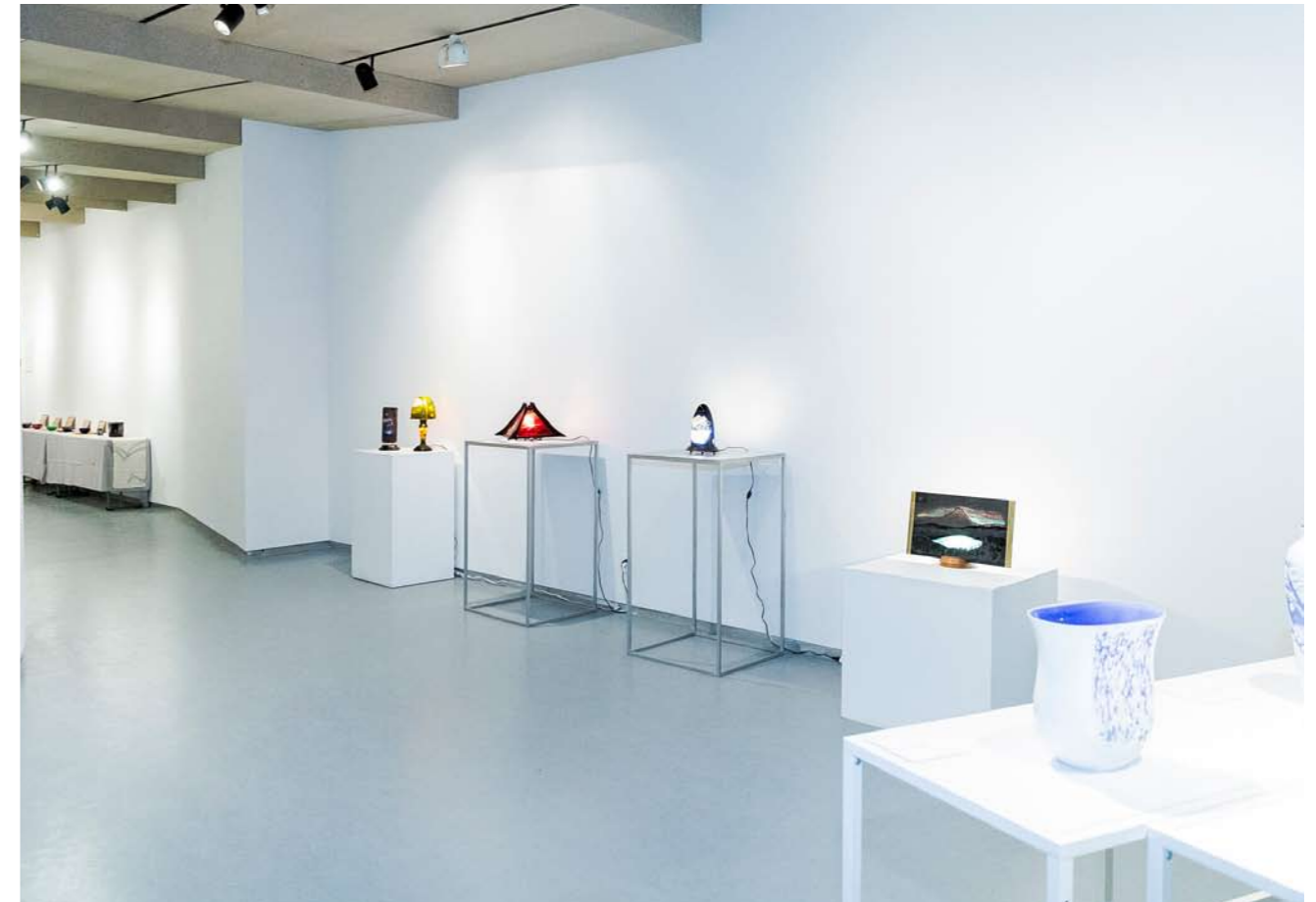


ニューヨーク市マンハッタン区 ロウアー・イーストサイドを舞台に

ロウアー・イーストサイドは、2007年、現代美術専門施設「ニューミュージアム・オブ・コンテンポラリーアート」が移築されるにともない、200軒以上もの現代アート系のギャラリーが移転・新設され、世界のアートシーンに影響を与える一大エリアとなりました。ニューヨークのなかでも実験的・革新的なアートイベントや展覧会が盛んに開催されています。

周辺には高級ブティックやレストランなども相乗的に増加し、街全体から文化・経済の渾然一体となったエネルギーが日々生まれています。

①マンハッタンの高層ビル群。②世界の交差点・タイムスクエア。③世界最大級の美術館・メトロポリタンミュージアム。④セント・パトリック大聖堂(1878年設立)。⑤緑豊かなブルックリン・ブリッジ・パーク。⑥ウォール街の象徴、ジョージ・ワシントン像。



時代を牽引する 優れたアーティストが集う

個展会場となった「サイト109」は、2人の才媛、ヘレン・アレン氏とメリル・ウェインサフト・クーパー氏により、2011年に設立されたギャラリーです。デュランシー・ストリート駅とエセックス・ストリート駅から程近い「109番地」に位置することから、このように名づけられました。

アートマネジメントに精通するアレン氏は、2007年のニューヨークのビジネス誌において「40歳以下の輝ける星の一人」として紹介された人物です。クーパー氏はソーシャルメディアのスペシャリスト兼アーティストであり、PRマーケティングのディレクターとしても活躍。美術展覧会のほか、さまざまなアートイベント、ファッションショーなど、各ジャンルにおいて厳選されたアーティストを扱うギャラリーとして知られています。

このたび両氏より、日米交流事業「Japan Move」への趣旨賛同を得、本展実施の運びとなりました。





アートプロデューサー、スティーブン・ローゼンバーグ氏と。

Stephen Rosenberg

[スティーブン・ローゼンバーグ]

スティーブン・ローゼンバーグ・ファインアート (SRFA) 代表。ギャラリーオーナー、芸術顧問、戦略コンサルタント、美術鑑定士、美術教育、パブリックスピーカー、司会者など多岐にわたって活躍。芸術のグローバルビジネスに対する鋭敏な知識と経験を持ち、1980年代より現代美術業界の中心的人物として知られる。



■主な来場者 ※順不同

スティーブン・ローゼンバーグ(アートプロデューサー/SRFA代表)

クリスティーナ・ゴールドイー・バブラドール(キュレーター/アーティスト)

スーザン・トリベット(アーティスト)

ライアット・ジオデジック(デザイナー)

ジョイス・A・バルガ(映像作家)

ジュリアス・ルドウィクス(画家)

エミール・メモン(キュレーター)

アレン・ラ・スピナ(アーティスト)

ガブリエル・イオーシフ(リクレーター)

カサンドラ・A(服飾)

マミ・ノジリ(画家)

リチャード・アルミホ(教員)

ダーシャ・バサノバ(アーティスト)

マイケル・シマンスキー(金融業)

ショーン・バターソン(弁護士)

ショウイチ・シマザキ

アヤコ・シマザキ



12月3日(木) 18時、オープニングパーティーがスタート。
ゲストより祝辞と賞賛の声が寄せられた。



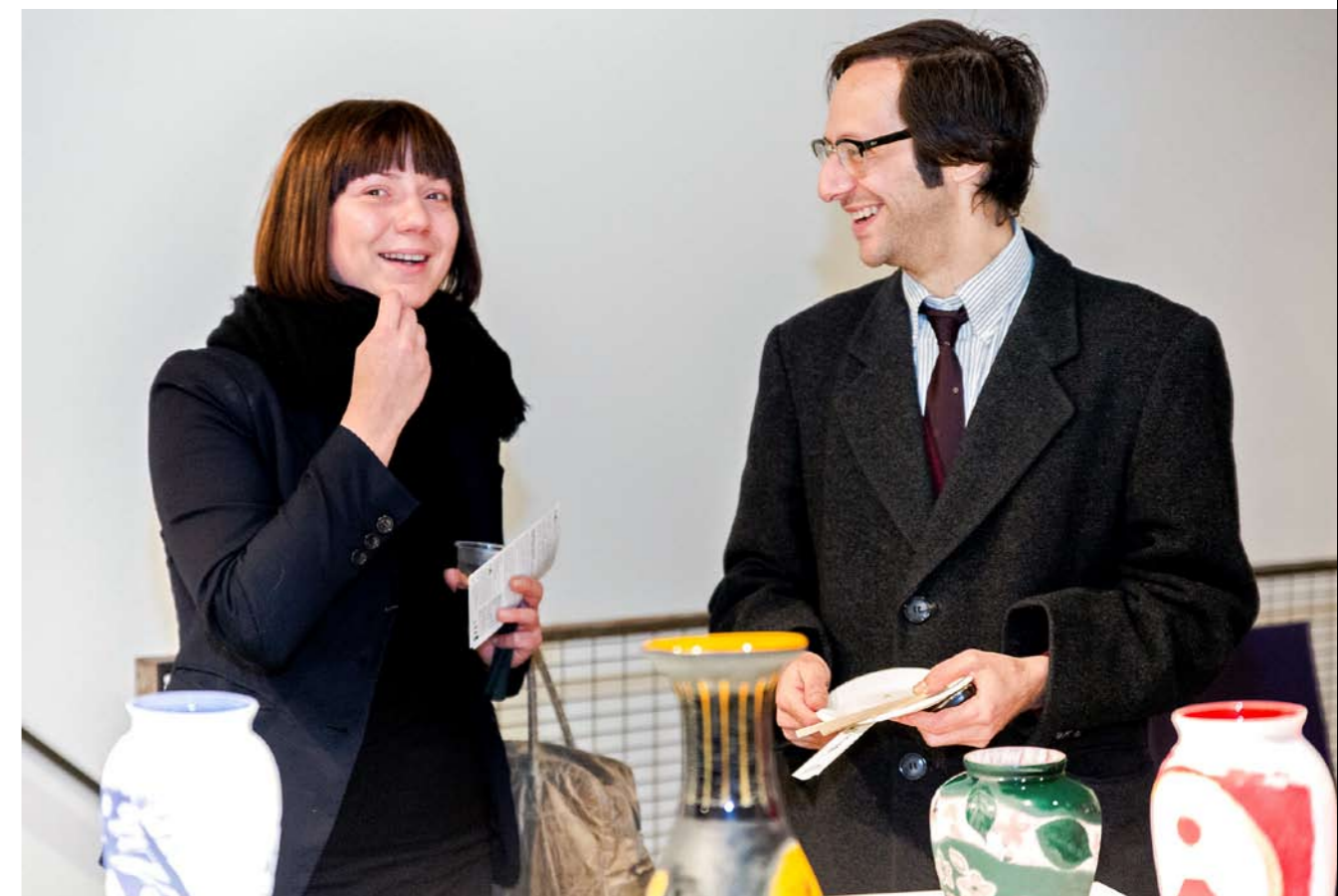
■主なメディア掲載 ※順不同

在ニューヨーク日本国総領事館
ArtCard
ArtsLant
ArtHarp
CBS News
Eventbrite
Eventful
DoNYC

Roundtown
Yelp
Zing Magazine
WCBFM
インフォフレッシュ
週間NY
ニューヨークビズ
ラリー



風流な抹茶のサービスも大好評を博した。



クリスティーナ・ゴールドディー・パブラドル

キュレーター/アーティスト



作品一つひとつに強い存在感があり、詩的なストーリーを感じます。表裏のモチーフの取り合わせによって、時間の流れやお花の香りまでもつぶさに感じ取ることができ、イメージが豊かにふくらみます。ランプを灯せば、その場が一瞬にして日本の自然空間に変わります。展示の工夫もすばらしいです。作品個々の魅力というだけでなく、作品同士が相乗効果的にムードを作り出し、日本の風土・文化を再現しているんですね。遠く離れたニューヨークに住む私たちも、日本の季節感や茶室の

雰囲気にも親しむことができました。まさに「ジャパニーズ・エミールガレ」の名に相応しい功績だと思います。武者小路千家家元の極め書きつきのガラス茶碗にも驚きました！貴重な名品でお茶をいただけただけは忘れられません。畑田美智子先生のガラスアートは、同じ作品でも展示の仕方やアイデアによって、さまざまな価値を発揮することを実感しました。日本文化の発展を担うアーティストとして、今後ますます世界で活躍されることを祈っています。



- ① 武者小路千家家元の極め書きを持つガラス茶碗。正式な茶会で用いることのできる格式高い逸品。
- ② 「貴重なガラス茶碗でのおもてなし。大変光栄です」とゴールドディー氏。

Christina Goldie Poblador

【クリスティーナ・ゴールドディー・パブラドル】

ロードアイランドデザインスクール講師、ガラス工芸を専門とする芸術学修士 (MFA)。アートプロデューサーのローゼンバーグ氏 (p.6)、当ギャラリーオーナーのヘレン氏が今最も注目する、若き精鋭キュレーターの一人。ブラウン大学 (アメリカ・ロードアイランド)、シテ・インターナショナル・デ・ザールや聖マリー教会 (フランス・パリ)、シンガポール美術館などで作品を発表。また、マニラ・メトロポリタン美術館、ロベス博物館などで教鞭を取る。



出展作品一覧

紅葉三昧
山岳麗し
落陽に映える黄葉
桜吹雪

曙
藤衣
太陽と月
白鳥

瑞祥
吉野の夢
桜の流れ
雪幻郷

五月雨(桐箱付)
錦(桐箱付)
竜田川(桐箱付)
雅(桐箱付)

おぼろ月夜(桐箱付)
海草
水指



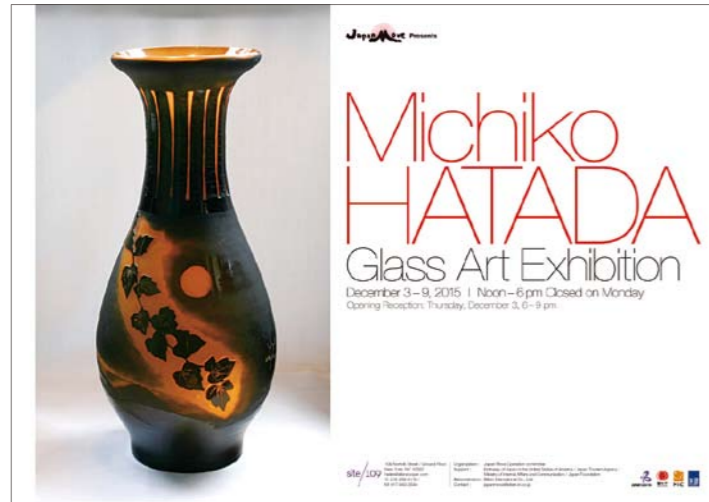
■来場者の声

- ・日本の自然と四季。本当に素敵だ。
- ・過去に見たことがない、オリジナルなガラスアート!
- ・何層にも色が重なってこぼれるランプの光に、心が洗われました。
- ・一つひとつの作品のなかに物語がある。風の音まで聞こえてくるようだ。
- ・素晴らしい! ぜひまたニューヨークに来てほしいわ。
- ・紅葉などの日本らしいデザインと色彩が、最高に優美です。



- ・鳥たちが生き生きしている。なんて可愛らしいんだ! (「山岳麗し」を見て)
- ・ひとつだけ好きな作品を選ぶとしたら? それは無理ね。だって、ぜんぶ魅力的なんだから!
- ・「藤衣」の深い色。そこには永遠の孤独がある。
- ・「曙」を見ていると気持ちが落ち着くよ。牧歌的で、懐かしい想いがわいてくる。
- ・すごく神秘的。古代ギリシアの器のようにも見えるの。
- ・展示の流れが良いですね。ビジュアル面の演出もよく考えられていて、作品のよさをじっくり味わえました。

- ・これまでとは違う視点から日本の文化や情緒に触れることができたよ。今日の出会いに感謝。とても幸運なご縁になった。
- ・作品のイメージにぴったりの、おしゃれで素敵な先生。アートに携わる者として、とても勉強になりましたし、憧れてしまいます! ギャラリーの方の作品解説も面白くて、大変楽しい時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。



Japan Move Presents

畑田美智子 個展

■会場

site/109
109 Norfolk Street / Ground Floor,
New York, NY 10002

■会期

2015年12月3日(木)～9日(水)
◎オープニングパーティー: 12月3日(木)

■主催

Japan Move実行委員会

■後援

在アメリカ日本国大使館(外務省)
国土交通省観光庁
総務省
独立行政法人 国際交流基金

■発行

一般社団法人 ジャパンプロモーション

本書の無断複写・複製・転載を禁じます。
Published by Japan Promotion © 2016, printed in Japan

